

平成 24 年 4 月 16 日

緊急時における対応について

過日の平成 24 年度入学式の開催時間変更の周知が遅れたことを顧み、今後の緊急時の対応について以下のとおり取り扱うことといたしたく、ご協力のほどをお願いいたします。

学長 星 宮 望

1. 第一次的判断について

(1) 授業・学務関係判断

(土樋・全キャンパス) ⇒ 学務部長 (両副学長・総務部長へ相談と報告)

(多賀城キャンパス) ⇒ 工学部長 (両副学長・総務部長へ相談と報告)

(泉キャンパス) ⇒ 学務部長 (両副学長・総務部長へ相談と報告)

(2) 学生・課外活動関係判断

(全キャンパス) ⇒ 学生部長 (両副学長・総務部長へ相談と報告)

(3) 勤務・労務関係判断

(全キャンパス) ⇒ 総務部長 (両副学長へ相談と報告)

(4) 判断後の学内手続き

①可能な限り速やかに学長に報告し、了承を得る。

②全キャンパスに周知する。(教員・職員メーリングリストの活用など)

(5) 前日に判断できる場合

18:00 までに総務部長が関係者と協議のうえ対応を決定し、学内外に周知する。

2. 学内外への周知について

(1) 報道機関を通じての広報

①一次発信：総務部長が、報道機関の緊急連絡網に第一報を連絡する。

※総務部長の緊急用携帯電話番号を事前登録する。

②二次発信：広報課の担当職員が、報道機関へのプレスリリースを行う。

(2) HP を通じての広報

広報課の担当職員が、本学HPへ掲載する。

(3) MY TGU (学生支援システム) を通じての広報

①教務課 (学務係) の担当職員が、MY TGUへ掲載する。

※問題点：MY TGU は、メンテナンスのため、午前 3 時から 8 時まで利用できない。(早朝の利用は不可)

②危機管理部署として、総務課 (庶務係) の担当職員も入力できるようにする。

3. その他

(1) 非常時の情報収集と発信情報の確認のために、総務課と広報課にテレビ (計 2 台) を設置できるよう緊急措置をとる。

(2) 気象状況による判断のために、天気予報会社との契約により情報収集を行なうことは可能か、金額を含め検討する。